

Public Hall

町公民館からのお知らせと話題

町民大学 講演会および閉講式

3月26日(水)、町民大学では、平成25年度最後の講座と閉講式を町生涯学習センターで実施しました。講座では、歌手の一ノ瀬たけしさん親子の歌とトークのイベントを開催。一ノ



▲ステージできれいな歌声を披露する一ノ瀬さん親子

瀬さんは鹿本町出身。高校を卒業した18歳のときに、突然意識不明の心肺停止状態となり、それが原因で高

次脳機能障害の後遺症で障がいがあります。自宅看護とリハビリの中で自立した歌手になることを思い立ち、家族の支えもあって、各地で歌手活動を続けています。

この日は「僕の道しるべ」「栄光のかけ橋」などを歌い、きれいな歌声をホールいっぱい響かせて受講生を感動させました。

平成26年度も、町民大学ではさらに多くの受講生の皆さんのご参加をお待ちしています。開講式は5月21日(水)です。

公民館自主講座 学習発表会を開催

公民館自主講座の学習発表会を、4月19日(土)町生涯学習センターで開催しました。

ステージ発表では、ダンスやコーラス、オカリナなど10講座約100人の出場、おそろいの華やかな衣装で



▲各講座ごとに日ごろの学習成果を発表(写真は3B体操)

1年間の学習成果を十分に披露しました。

展示発表では、ギャラリーモールに水墨画や絵画、パッチワークなど手工芸7講から受講生の自信作が展示されました。

なお、各講座では随時募集しておりますのでお気軽に講座見学に来てください。

平成26年度町民大学開講式

●日時 5月21日(水)

●会場 町生涯学習センター・ホール

●内容

○開講式 午前10時

○開演 午前10時20分

・演題 「認知症とその介護について」

・講師 高橋恵子さん
(尙せせらぎ 代表取締役)

どなたでも参加できますので、ご近所お誘いの上、たくさんの方をお待ちしています。

●公民館講座や町民大学などに関するお申し込み・お問い合わせ先
町教育委員会公民館事務局
☎096-234-2447(内線321)
✉klg110@town.kosa.lg.jp

Human Rights

人権～心豊かに暮らすために～

●子どもの人権について

一人の人間として尊重しましょう

いじめや体罰を理由に児童・生徒が自殺したり、親の養育放棄で乳幼児が衰弱死したり、児童ポルノをインターネットで販売した男性が逮捕されたり…。

子どもが被害者である報道の一部ですが、このように痛ましい事案が後を絶ちません。子どもも1人の人間として最大限に尊重され、守られなければならない。

今月号では、多様化する子どものいじめについてご紹介します。

いじめをしない、いじめをさせない

最近の子どものいじめは、多様化が進み、情報通信機器の介在により、いじめが一層見えにくくなっている実態も見られます。

また、いじめは些細な行為から危険を伴う行為へつながることも少なくないことから、人権の観点からも重視すべき課題となっています。

いじめをする子どもやいじめを見て見ぬふりをする子どもが生じる原因や背景には、子どもを取り巻く学校、家庭や社会環境等が複雑に絡み合った問題がありますが、その根底

には、他人に対する思いやりやいたわりといった人権尊重意識の希薄さがあると思われます。

この問題を解決するためには、お互いの異なる点を個性として尊重するなどの人権意識を養っていくことが重要です。

法務省人権擁護局

「平成25年度版人権の擁護」より

●人権に関するお問い合わせ先
町教育委員会社会教育課
☎096-234-2447(内線324)
✉klg110@town.kosa.lg.jp